

当初・変更

入札（見積）執行調書

入札（契約）結果書

年災		事項				契約	平成28年11月1日		
工事番号	15-05010-0016	工事名	環境創造センター非常用発電（機械）工事			着工	平成28年11月1日		
入札執行年月日	平成28年10月19日		発注種別	05 暖冷房衛生設備工事			完成	平成29年3月30日	
審議番号	公所	本庁	000000						
路線・河川名	環境創造センター交流棟敷地内			予定価格					
工事箇所	田村郡三春町深作地内			11,139,120					
至									
工事概要	地下オイルタンク新設オイルタンク警報								

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額	落札額（契約額）	
100003436 (株)エヌエス工業	(1) 10,000,000 (3)	(2) (4)	
100020343 福島ファイブ工業(株)	(1) 9,750,000 (3)	(2) (4)	10,530,000
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者 原子力安全対策課長)
(立会人職氏名 主事 増子 沙織)

工事番号	15-05010-0016	年月日	公 告	H28.9.28	落札者決定	H28.10.25	条件設定	地方審査委員会		資格確認	地方審査委員会	
工事名	環境創造センター交流棟非常用発電設備設置 (機械)工事		開 札	H28.10.19				本庁審査委員会	H28.9.20		本庁審査委員会	

入札公告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号。以下「施行令」という。)第 167 条の 6 第 1 項及び福島県財務規則(昭和 39 年福島県規則第 17 号)第 246 条第 1 項の規定により公告する。

平成 28 年 9 月 28 日

福島県知事 内堀 雅雄

1 入札に付する事項

工事番号	15-05010-0016	
工事名	環境創造センター交流棟非常用発電設備設置(機械)工事	
工事箇所	田村郡三春町深作 地内	
工事概要	給油設備新設(地下オイルタンク 6,000L 1 基新設 外)、自動制御設備新設 外	
完成期限	工期 150 日間	
予定価格	* * * 円 (消費税及び地方消費税相当額を含む。)	左の欄に金額の表示がない場合は、予定価格は契約締結後に公表する。
最低制限価格	該当	・該当する場合は、施行令第 167 条の 10 第 2 項に基づき最低制限価格を設定する工事である。
総合評価方式	該当なし	・該当する場合は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。 なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調査	該当なし	・該当する場合は、施行令第 167 条の 10 の 2 第 2 項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事である。
施工体制事前提出方式	該当なし	・該当する場合は、福島県施工体制事前提出方式の適用工事である。 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等については、入札説明書による。
電子入札	該当なし	・該当する場合は、電子入札対象工事である。 ・電子入札に参加するには、下記アドレスより事前登録が必要である。 ・電子入札システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当なし	・該当する場合は、電子閲覧対象工事である。 ・電子閲覧システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当	・該当する場合は、この工事については、落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
再資源化等	該当なし	・該当する場合は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
混合入札	復興 JV 以外	・該当する場合は、単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札である。
	復興 JV	・該当する場合は、単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第 3 項で規定する別に定めるものについて(平成 23 年 12 月 28 日付け 23 財第 1971 号通知(平成 25 年 9 月 3 日一部改正))における特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札である。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

発注種別	暖冷房衛生設備工事	・福島県平成27・28年度工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されている者であること。
格付等級	A	者であること。
許可業種	管工事業	・建設業法（昭和24年法律第100号）の左の欄に表示した業種の許可を受けている者であること。
地域要件		・県内とは、福島県内に本店を有する者であること。 ・隣接3管内とは、県北建設事務所管内、県中建設事務所管内、相双建設事務所管内又はいわき建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ・管内とは、県中建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ※ 支店・営業所とは、県内に本店を有する者（県内業者）の支店・営業所であって福島県平成27・28年度工事等請負有資格業者名簿に記載された委任先をいう。
技術者の工事経験	必要なし	・左の欄に表示した工事経験（配置技術者としての経験）がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。（ただし、請負金額が3,500万円未満（建築一式工事の場合は7,000万円未満）になる場合は、専任を要しない。）工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請（JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員であって、共同施工方式ではなく、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る（発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。）。なお、ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（実績当時のもの）で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。）の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
企業の工事実績	必要なし	・元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事実績がある者であること。
企業の工事規模実績	必要なし	・元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績（JVの場合は、出資比率に相当する額とする。）があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
JR近接工事	該当なし	・東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できる者であること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者（在来線）資格認定証」を有する者をいう。

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。

設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場所等
設計図書等の閲覧等	平成 28 年 9 月 28 日（水）～ 平成 28 年 10 月 14 日（金）	福島市杉妻町 2 番 16 号（北庁舎 3 階） 福島県危機管理部原子力安全対策課
設計図書等の質問	平成 28 年 9 月 28 日（水）～ 平成 28 年 10 月 4 日（火）	福島市杉妻町 2 番 16 号（北庁舎 3 階） 福島県危機管理部原子力安全対策課 電話番号 024-521-7254 ファクシミリ 024-521-8368 電子メール genshiryoku@pref.fukushima.lg.jp
質問の回答予定	平成 28 年 10 月 6 日（木）	福島県危機管理部危機管理課ホームページ ※入札書等の提出前に、必ずホームページにて、質問回答の有無を確認すること。
入札参加受付（電子入札の場合）	一	入札書のあて先は「福島県」と記載し、提出部数は 1 部とする。 郵便番号 960-8670 福島市杉妻町 2 番 16 号（北庁舎 3 階） 福島県危機管理部原子力安全対策課
入札書等の提出	郵便局差出期限日 平成 28 年 10 月 14 日（金） 配達日指定期日 平成 28 年 10 月 18 日（火）	郵便番号 960-8670 福島市杉妻町 2 番 16 号（北庁舎 3 階） 福島県危機管理部原子力安全対策課
開札	平成 28 年 10 月 19 日（水） 午後 1 時 30 分	開札は公開とする。 福島市中町 8 番 2 号 福島県自治会館 3 階特別会議室
落札者の決定予定日	平成 28 年 10 月 24 日（月）	

4 入札参加資格要件の審査に関する事項

落札候補者が決定した場合は、開札後速やかに当該落札候補者に電話等確実な方法により通知する。

なお、落札候補者の入札参加資格要件の審査、落札者の決定及び入札参加不適格の通知については、入札説明書による。

5 入札保証金及び契約保証金

入札保証金及び契約保証金については、入札説明書による。

6 入札の無効

2 の入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札及び福島県工事等競争入札心得等において示す入札に関する条件等に違反した入札は、無効とする。

7 関連工事の落札者がなかった場合の取扱い

この工事は、平成 28 年 9 月 28 日付け公告の「工事番号 15-05010-0014 環境創造センター交流棟非常用発電設備設置（建築）工事」及び平成 28 年 9 月 28 日付け公告の「工事番号 15-05010-0015 環境創造センター交流棟非常用発電設備設置（電気）工事」と密接に関連する工事であるため、関連工事のいずれかに落札者がない場合には、関連するすべての工事の落札者が決定する日までこの工事の契約の締結を留保し、関連するすべての工事の落札者決定後に契約を締結する。

（1）留保期間

・契約の締結を留保する期間は、落札者がなかった関連工事の落札者決定の日までとする。（概ね 2 か月程度）

(2) 辞退時期

- ・本工事の落札候補者は、関連工事の落札決定の日まで契約を留保されることにより施工できないと判断する場合には、本工事の落札決定の日までの間に落札候補者を辞退することができる。
- ・関連工事の再度の入札等でも落札者が決まらない場合には、本工事の落札者は契約の締結を辞退することができる。
- ・落札候補者又は落札者が契約の締結を辞退した場合においては、入札説明書に規定する見積に係る入札金額（消費税及び地方消費税を含む。）の 100 分の 3 に相当する額の納付を免除し、入札参加資格制限の対象とはしない。

(3) 留保期間を経て契約する場合の契約内容

- ・契約を締結する場合、工期の延長など契約の条件を変更することがある。
- ・福島県工事請負契約約款第 25 条第 1 項及び第 4 項に規定する「請負契約締結の日」を「落札決定の日」と読み替えて契約を締結する。

(4) 留保期間後の契約締結における配置技術者の変更

- ・配置技術者の資格・工事経験の要件を付した場合、事後審査にて提出した配置技術者の変更も可能である。ただし、同等の要件を満たす者とする。
- ・「配置技術者の技術力」として申請のあった技術者の変更も認める。ただし、申請のあった技術者が獲得した点数以上の者とする。

8 その他

(1) この工事は、「共通仮設費のうち仮設建物費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象間接費」という。）について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、建築関係工事積算基準（福島県土木部）に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

営繕費（共通仮設費における仮設建物費）：労働者送迎費、宿舎費及び借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事及び通勤費等に要する費用、福利厚生等に要する費用、純工事費に含まれない作業用具及び作業被服等の費用、安全及び衛生に要する費用、研修訓練等に要する費用並びに労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用。

(2) その他詳細は、入札説明書による。また、不明な点は次に示すところに照会すること。

問い合わせ先 福島県危機管理部原子力安全対策課

電話番号 024-521-7254

ファクシミリ 024-521-8368

電子メール genshiryoku@pref.fukushima.lg.jp

(参考) 提出する書類一覧表（郵便入札の場合、入札書と一緒に提出する書類一覧表）

提出書類	郵便入札の場合		電子入札対象工事の場合	
	外封筒	中封筒	入札参加受付時	入札書等提出時
技術提案書	—	斜線	<input type="radio"/> (注1) (注2) (注3)	斜線
入札書	斜线	<input type="radio"/>	斜线	システムに入力
見積内訳書	斜线	<input type="radio"/>	斜线	<input type="radio"/>
見積内訳総括表（低入札価格調査事務処理要領様式第6号）	斜线	<input type="radio"/>	斜线	<input type="radio"/> (注2)
工事費内訳書（福島県施工体制事前提出方式試行要領様式1号） ※郵便入札の場合は同様式及び同様式を記録したCD-R（追記型コンパクトディスク）	斜线	—	斜线	—
下請工種内訳書（福島県施工体制事前提出方式試行要領様式2号）	斜线	—	斜线	—

※ 封筒の外または中に入れる書類を間違えると無効になります。

※ 電子入札における留意点

(注1) 入札参加受付時に、システムの仕様上、添付資料の提出が必須となりますので、総合評価方式の適用工事でない場合（技術提案書の提出がない場合）は任意のファイル（内容は問いません。）を資料として添付してください。

(注2) 添付するファイル（任意のファイルを添付する場合を除く。）を間違えた場合、入札を無効とすることがありますので注意してください。

(注3) 総合評価方式（標準型）の場合、様式第9号（その1～その4）及び様式第10号の提出時期は、競争参加資格確認の翌日までになります。

（参考）外封筒及び中封筒の貼り付け用紙（カット線にそって切り取り、外封筒と中封筒の表面に貼り付けてください）

※ 有資格者コードは、福島県のホームページの平成27・28年度名簿のページ（[福島県ホームページ_組織別
平成27・28年度名簿](#)で検索）に掲載している工事等請負有資格業者名簿で確認し、記載してください。

カトリ線

〒960-8670

福島県福島市杉妻町2番16号（北庁舎3階）
福島県危機管理部原子力安全対策課 行き

入札書等在中

開札日	平成28年10月19日
工事名	環境創造センター交流棟非常用発電設備設置（機械）工事
工事番号	15-05010-0016
工事箇所	田村郡三春町深作 地内
商号又は名称	
有資格者コード※	
担当者名	
連絡先（電話番号）	
連絡先（FAX番号）	

郵便局窓口差出期限日 平成28年10月14日

配達指定期日 平成28年10月18日

カトリ線

カトリ線

〒960-8670

福島県福島市杉妻町2番16号（北庁舎3階）
福島県危機管理部原子力安全対策課 行き

入札書等在中

開札日	平成28年10月19日
工事名	環境創造センター交流棟非常用発電設備設置（機械）工事
工事番号	15-05010-0016
工事箇所	田村郡三春町深作 地内
商号又は名称	
有資格者コード※	
担当者名	
連絡先（電話番号）	
連絡先（FAX番号）	

郵便局窓口差出期限日 平成28年10月14日

配達指定期日 平成28年10月18日

カトリ線

留意事項

これまでの条件付一般競争入札において、郵送方法の誤りにより無効となった事

例が多発しております。

郵送の際は、一般書留又は簡易書留のいずれかの方法により配達日指定郵便で行

ってください。

また、外封筒を開封する際、誤って中封筒まで開封してしまうのを防ぐため、中

封筒は外封筒よりも小さいものを使用してください。